



カトリック 小田原教会からの お知らせ

2020年6月号 No.122

小田原教会の守護聖人・幼いイエスの聖テレジア

6月2日 教会委員会発行

〒250-0011 小田原市栄町4-6-5

TEL 0465-22-2590

FAX 0465-22-3522



6月 ちょっと一言

主任司祭 鵜飼好一

ようやく緊急事態宣言の解除が宣言されましたが、私たち小田原の住民は小田原市内で「感染者あり」との情報に接し不安を抱いています。私としては一日も早く皆さんと一緒に日曜日のミサを献げ、主を賛美する喜びを共にしたいと願っています。しかし、教会の委員の方々と話し合い相談した結果、まだしばらくは主日のミサの再開を慎重に準備することになりました。

「主のご昇天」後、「聖霊降臨」に向けての最近の毎日のミサにおける福音の箇所は、主の晩餐の時に祈られたイエスさまの祈りです。

「一つになるように」祈る祈りです。ミサは私たちが秘跡によって主において一つであることを実現し、主の救いのみ業を世に示すものです。

新型コロナウイルスは人と人との物理的な接触を妨げます。「ウイルスに感染しないように、また感染させないように」、コロナウイルスは私たちが主において実現しようとしている「一致を目指す人と人との関わり」を真っ向から否定するように求めているようです。人と人の触れ合いを否定し、会話を妨げ、一緒にいる

ことさえ許さず、人間の結びつきを壊してしまう力を発揮しています。人間のいのちを守るためのこのような要求をないがしろにすることはできないでしょう。

しかし、このような状況の中で、かえって私たちは真に生きるということの意味を考えざるを得ません。本当に大切なものは何か。新型コロナウイルスによって大切なものを奪われているという思いを誰もが持っているのではないのでしょうか。その大切なものを見いだすきっかけになればこのような状況も益になると言ってもいいでしょう。

苦しい状況下において、かえって人間の素晴らしさが輝きます。その輝きを見ることは大きな喜びです。いつも明るい将来を見つめ、希望を失うことなく、今困難のうちにあって互いに思いやり、支え合い、共に歩もうとする力はどこから来るのでしょうか？

主の愛を信じ、聖霊の恵みをいただいて、今の時を有意義な時に変えていただくことができるように主の恵みを祈りたいと思います。復活し、今も生きておられる主が共にいてくださることを心から信じていることができますように。弁護者であり、真理の霊である聖霊が私たち一人ひとりを導き、力づけてくださいますように。

【教会委員長より】

皆様 こんにちは。ようやく世界中を騒がせたコロナウイルス騒動ですが、緊急事態宣言も解除され、待ちに待った日常に戻れると思える今日この頃です。この騒動で私達は勉強したと思います。いとも簡単に国と国の関係が壊れる事。容易にパニックを起こす事（マスク・トイレットペーパー等）。誰もが未経験の為に（国も）、何を、今したら良いか、が見えず右往左往しました。今後、第二波が襲ってくることも覚悟しなければなりません。全く予想外の未知の脅威が襲い掛かる。そんな経験をしました。私達、信者は、落ち着いて感覚を研ぎ澄ませ、人の噂に耳を傾けるのではなく、神の声に耳を傾ける。そんなことが求められている気がします。

私達の生活は、数か月前の、あの、今となっては懐かしい平和な日常に時間をかけても果たして戻れる日が来るのでしょうか？教会もそうです。以前と同じような形での活動が出来るのでしょうか？何時の日か、以前と同じような呑気な日々が来てくれる事を信じて、それまでは自粛した形の教会活動をしていきたいと思えます。

教会は主日のミサの再開を13日（土）より予定しております。小田原小教区として、コロナウイルスに対する対処を考えました。

ミサの在り方。教会としての対処。信徒の皆様方のご協力等です。特に信徒の皆様方には色々ご不便もおかけしますし、ご辛抱願う事も多く有ります。

どうか、このお知らせに記載しております「信徒の皆様へ、お願い」をお読みいただき、

又、ご自分が、[電話連絡網](#)の①～⑥のどのページで、何班かをご確認頂き、何日の何時のミサに参加可能かを良く、お考え頂き、行動して下さるようお願い申し上げます。

委員長 宮久保秀一

『信徒の皆様へ、お願い』

～再開ミサに参加される皆様へ～

コロナウイルスはまだ収束したわけでは有りません。細かい事を数多く書いてありますが、再感染拡大を防ぐためです。大変でしょうがご協力をお願い致します。皆様は、下記の事項を良くお読み頂きご理解頂くようお願い申し上げます。

体調等、ご不安の有る方は無理を重ねてミサへ出席されずとも「主日のミサ参加義務」は免除されます。

典礼部「ミサ参加分散対策」をお読み頂き、自分が何時のミサに参加出来るかをご判断ください。

下記症状のある人はミサ参加をご遠慮ください。

- 朝、体温を測って頂き、発熱・倦怠感のある方、
- 体調の優れない方（のど痛、せき、痰、下痢や吐き気、頭痛、味や匂いがしなくなった等）。
- 交通機関利用も含めて感染してしまわないか不安な方。
- 体調により、マスク着用困難な方は、ミサ参加をご遠慮ください。

聖歌集、祈りの本は使用しません。「聖書と典礼」のみの使用となります。

お読みになった「聖書と典礼」は必ずお持ち帰りください。

台所、及び2階の化粧室は使用を中止させて頂きます。水分補給の必要な方は個人使用のペットボトル等を持参願います。

換気の為、窓を開放します。必要な方はショール等体温調節用の物を持参願います。

マスクは必ず着用して来てくださるようお願い致します。ミサ中も常時マスクを着用願います。

座席は人の密接を避けるため、座布団をまばらに配置しております。（約30人分）勝手に移動させて、友人同士近付いて着席するような事は避けてください。但し、小さなお子様をお連れの方は、お側でお子様を安心させてあげてください。

聖体拝領時の信徒の動作。臨時聖体奉仕者は居りません。神父様のみとなります。

- 拝領行列の時、前後の間隔を1m程度空けて、1列でお並びください
- 聖体拝領直前迄マスク着用。
- 手でご聖体を受ける。
- マスクを手で降ろして拝領。
- 拝領後はすぐにマスクを正規の位置に戻す。

手の消毒。お聖堂入り口で必ず、消毒をしてください。

スイッチ・取っ手・窓 等、なるべく物に手を触れないでください。

化粧室を使用された方は必ず、使用後に手の消毒をお願い致します。

□ 参集した人がミサの前後に親しく立ち話はしないでください。握手をはじめ互いの接触を避けてください。

□ 他の教会のミサへ出席しないようにしてください。その教会が「三密」になってしまいます。

□ 万一の感染者発生に備えて、教会へ来られた方は、「お名前・住所・電話番号」を記録簿に記入願います。
委員長 宮久保秀一

【典礼部】 祈る力を育てる部門

〈ミサ参加分散対策〉

ミサは下記の回数行われます。お聖堂内のミサ参加者をなるべく少なくするため6月中は、主日のミサ参加を下記のように抑えてくださるようお願い致します。又、日曜日のミサに参加出来ない方は土曜日のミサに参加くださるようお願い致します。皆様で相談し、特定の日に集中しないよう、調整してください。

★参加者を次の様に班分けし分散ミサに致します★

班分けは、教会「電話連絡網 2019年9月1日版」のページ数①～⑥の組み合わせにより行います。

班分け（各自、ご自分の班を確認して下さい。）

第1班

- ① 蛭田・栢山・他
- ③ 小田原市内・他

第2班

- ② 小田原市内
- ⑥ 箱根・他

第3班

- ④ 鴨宮・湯河原・他
- ⑤ 南足柄・山北・開成・他

* 外国籍の方は適宜参加

(注1) 電話連絡網に名前がない方、班が分からない方はどちらかの日時にご参加ください。

(注2) 「電話連絡網 2019年9月1日版」がお手元にはない方は委員まで申し出てください。

(注3) ミサ開始時刻 14:00 を追加しました。間違いがないよう確認してください。

★主日ミサの日付・時間・参加班★

(注意) 新型コロナの感染状況によってはミサの再開が変更になる場合があります。変更になる時は電話とE-mailの連絡網で事前に連絡します。

● 6月13日(土) 18:00~19:00

土曜日ミサ参加者 + 第1班・第2班で
14日に参加出来ない人

● 6月14日(日) 10:00~11:00

第1班

● 6月14日(日) 14:00~15:00

第2班

● 6月20日(土) 18:00~19:00

土曜日ミサ参加者 + 第3班・第1班で
21日に参加出来ない人

● 6月21日(日) 10:00~11:00

第3班

● 6月21日(日) 14:00~15:00

第1班

● 6月27日(土) 18:00~19:00

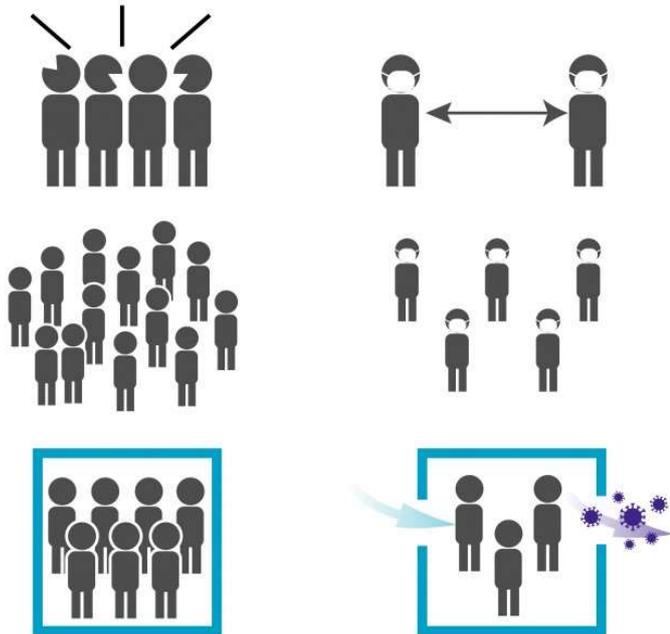
土曜日ミサ参加者 + 第2班・第3班で
28日に参加出来ない人

● 6月28日(日) 10:00~11:00

第2班

● 6月28日(日) 14:00~15:00

第3班



【教会だより編集委員会より】

『教会便り原稿募集のお知らせ』

8月号の教会便りは、緊急事態宣言・自粛・ステイホーム・祈り・教育・解除・分散ミサなど新型コロナウイルスに関して皆さまのご意見、思いを自由に述べてください。

字数 200 字程度（原稿用紙の片側）なるべく多くの方の投稿をお願いします。 原稿締切り 7月 12日

原稿は手書き・ワード・パソコンメール。いずれも可。

【総務・庶務】

★ [小田原教会の連絡網] として E-mail 連絡網を開始しています。

当面は電話連絡網との併用となりますが、E-mail での連絡を希望される方はマリア学院に希望届用紙が置いてありますので、注意事項を確認した上で教会委員まで記入後に提出してください。

E-mail 連絡網の登録者には [毎月のお知らせ] をメールにて配信します。

★総会資料 2019 の配布について
マリア学院の机の上に置いてありますので、名前をご記入の上、各家庭 1 冊お持ち帰りください。

